

交渉の議事要旨

課所等名	開催日時	開催場所	出席者		議題	発言概要	配付された文書等
			当局側	職員団体側			
経理課	平成24年5月11日(金) 17:20～18:10(50分)	旭川開発建設部 3階第2共用会議室	経理課長 松崎 弥瑞男 経理課長補佐 馬淵 貴裕	全開発旭川支部経理課分会 執行委員長 酒井 章充	・経理課における超過勤務の縮減について ・経理課における職員の健康管理について	○職員団体側から 現在の職場の超勤実態について、どのように認識しているのか聞きたい。 ○当局側から 決算による繁忙時期や本局からの資料作成依頼などにより、超過勤務が避けられない場合があると認識している。当課としては、業務運営の簡素・効率化に努めるなど、できるだけ超過勤務が少なくなるよう努力してきたところであり、引き続き、超過勤務の縮減に努めていく。 ○職員団体側から メンタルヘルス対策は、喫緊の課題である。課長として当該におけるメンタルヘルスの状況をどう捉えているのか。 ○当局側から 職員のメンタルヘルス対策は重要な問題であると認識しており、職員の勤務状況及び健康状態の把握、カウンセリング制度の活用等に努め、職場におけるストレス要因の軽減・除去及び勤務環境の向上を図り、心の不調を原因とした疾病の防止に努めていく考えである。	なし
公物管理課	平成24年5月23日(水) 9:30～9:58(28分)	旭川開発建設部 2階第1共用会議室	公物管理課長 斉藤 洋一	全開発旭川支部公物管理課分会 執行委員長 田村 和美 副執行委員長 曾我 邦彦 書記長 村上 樹 執行委員 宮崎 輝	・公物管理課における超過勤務の縮減について ・公物管理課における職員の健康管理について	○職員団体側から 課内における超過勤務縮減に向けて適切な対応をとってもらいたい。 ○当局側から 超過勤務の縮減については、業務量や業務の内容に応じた職員への適正な業務の再配分、業務の進行管理をきめ細かに行うほか、業務の簡素・効率化を図り、特定の職員に業務が集中しないよう努めていく考えである。 また、やむを得ず長時間の超過勤務が避けられない場合には、今後も職員の健康管理に十分注意を払っていく。 ○職員団体側から VDT作業については、作業に従事しない時間を適切に設けるよう、職員に対して注意喚起してもらいたい。 ○当局側から VDT作業管理等の指針に沿って、VDT作業時間集計システムによる作業時間に十分留意しながら健康管理に努めるよう、引き続き、職員に適切に指導していく。	なし
契約課	平成24年5月31日(木) 10:00～10:20(20分)	旭川開発建設部 3階第2共用会議室	契約課長 小室 直紀	全開発旭川支部契約課分会 執行委員長 廣重 亜紀子 副執行委員長 立花 聖子 書記長 柿崎 哲 執行委員 斉藤 貴江 執行委員 梅川 貴美子	・契約課における超過勤務の縮減について	○職員団体側から 契約課の超過勤務の実態について、どのように認識しているか。 ○当局側から 3月及び4月は年度末の処理及び新年度の契約があり、超過勤務が多い月と認識している。そのほか会計検査の関係で第1四半期が、補正予算の関係で第4四半期の超過勤務が多いと認識している。 業務量や業務の複雑性・困難性に応じた業務配分や、業務の進行管理をきめ細かに行うほか、業務の簡素・効率化を図り、特定の職員に超過勤務が集中しないよう努めていく。	なし